



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1320 / 2015. 05. 22

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2014～2015 年度クラブテーマ
会長 石井 謙次

「ロータリーライフは例会から」
Rotary Begins from the weekly meeting

●本日の例会/ 2015 年 05 月 22 日 第 1349 回
卓話：「電気・140 年の歩みと展望
～暮らし、産業とともに」
都市と電化研究会 副代表（関西電力）西村 陽 氏

●前回報告／ 2015 年 05 月 15 日 第 1348 回例会
卓話：「相続税を軽減する、2 世帯住宅の設計」
イプシロンネットワーク建築設計事務所
社長 由里 知久 氏



紹介者：魏芝会員

会長報告： （岩上副会長代理）

- ①地区 R 財団より熊本会員
へ「ポリオ寄付」御礼の
バッチを授与。
- ②米山奨学委員会より熊本
会員へ米山功労者の感謝
状を授与。



次年度橋本会長：

本日例会後、青山学院高等学校へ交換留学生の書類にサインをいただきに行き参ります。高校からのサインをいただき地区へ提出し手続きが完了となりますことご報告いたします。ホストファミリーを引き受けてくださった畠中会員、小原会員、岩上会員、カウンセラーの熊本会員、青少年交換リーダーの穂苅会員には改めまして感謝申し上げます。ルイスさんを親しく迎えたいと思いますので、会員の皆様もご協力よろしくお願い致します。

広報委員会：（関委員長）

5月号「ロータリーの友」の紹介です。縦組み 4 ページ「見えないから見えたもの」という記事について、人が生きていくために為になることが書かれていると思います。是非ご覧ください。

地区ロータリー財団員：（尾関委員）

5/14 次年度ロータリー財団研究セミナーへ出席いたしました。十分に補助金があるので各クラブ早めに補助金申請をするようにとこのと。次年度クラブの R 財団委員長は高須さんです。高須さんと良くご相談ください。

幹事報告：

ネパール連邦民主共和国の巨大地震の寄付をよろしくお願い申し上げます。

慶事披露：5 月誕生祝い

佐久間憲一君
（5 月 3 日）

石井 達 君
（5 月 7 日）

野田 真司君
（5 月 27 日）



（欠席）

佐藤 仁 君（5 月 5 日） 畠中一郎 君（5 月 9 日）
小原 健 君（5 月 7 日） 島本幸治 君（5 月 12 日）



05 月 15 日（金） / 14 件 29,000 円
累計 1,267,000 円

多額の寄付を有難うございました。（敬称略）

岩上義明/由里先生、本日の卓話宜しくお願い致します。浅沼さんニコニコご苦労様です。尾関武男/浅沼さんニコニコご苦労様です。土屋東一/浅沼さんニコニコご苦労様です。大日方真/昨日のクラブ奉仕委員会、橋本次年度会長も出席いただいて充実した会合ができました。ありがとうございます。村山公士/本日次年度 S A A 委員会を行いました。委員の皆様出席ありがとうございます。岩上さん写真ありがとうございました。田村昭二/今週の台風襲来には驚きました。浅沼さんニコニコご苦労様です。穂苅裕久/由里様、本日の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願いいたします。浅沼さん初めてのニコニコお疲れ様です。熊本誠司/昨年の夏服を来ました。お腹廻りが縮んでいました。決して太ったわけではないはず。河邊幸夫/火曜会たくさんの方々に来ていただきありがとうございます。また 7 月に次の舞台が決まりました。初の親子共演になります。石井達/浅沼さん初めてのニコニコで勝手がイマイチわからないでしょうが大丈夫です。佐久間憲一/浅沼さん初のニコニコ担当ですね。すっかり良い気候になり何故か心もウキウキです。魏芝/今日の卓話の由里さん楽しみにしています。金山驍/金山さん初のニコニコお疲れ様です。浅沼洋一/ニコニコ初めて担当しました。一歩ずつロータリアンとして前にすすみます。

出席報告 : 会員 43 名 / 出席 26 名 欠席 17 名
ゲスト : 由利知久、栄陽子
ビジター : 大森剛（京都さくら RC）、北城格太郎（東京 RC） 計 4 名（敬称略・順不同）

日 時 2015年5月15日(金)例会後 13:40~15:00
出席者 岩上、橋本、小林、田村、村山、石井(達)、
吉田、河邊、尾関、関、清水、入沢、高須
(計13名順不同・敬称略)

場 所 ANA インターコンチネンタルホテル東京 37F 「リブラ」
[2014-15年度]

1. 6/26 打上会は、木下新会員、井上新会員の新会員歓迎会を兼ねる。
2. ネパール連邦民主共和国の巨大地震・震災被害慰損金は、5月末に集計し地区へ振込手続きをする。
3. 2016-17年度の30周年記念式典については、2015-16年度の早い段階で委員会を立ちあげていただくようお願いしたい。
4. R財団、米山奨学会による寄付など、1年間に必要な寄付について一覧表を作成する。どのような寄付がどのような目的で活用されるのかが一目でわかると良い。

[2015-16年度]

1. 委員会構成については添付の通り承認。
2. パイロットクラブ申請結果は、6月中旬頃になる。会員にきちんと理解してもらうためにフォーラムなどを開く必要がある。次回クラブ協議会で取り上げることを検討。出席扱いなど、クラブとしての基準を設けることも検討する。
3. マイロータリー登録を全会員にすすめていく方向で承認。
4. RI 会長賞を申請するにあたり「必須項目」がある。それらを完了することは、クラブの活性化に繋がるため RI 会長章を視野に置いてクラブ運営をする。
5. スケジュールについて
 - ①7/3(金) 初例会は、会長、副会長、幹事の新年度の挨拶とし、卓話はなしとする。
 - ②東京南 RC、麻布 RC、グローバル RC、福山赤坂 RC への新年度の挨拶は、会長、副会長、幹事で調整して訪問する。訪問日時は、6/26(金) 南 RC、7/1(水) 麻布 RC、7/2(木) グローバル RC、福山赤坂 RC は7~8月を予定。
 - ③7月の卓話プログラムについて添付の通り承認。
 - ④年間スケジュールにつて。8月理事会は7月31日に開催、10月9日は休会とすることを承認。
6. 暑気払い(8月7日)は、舟清の掘りごたつ式屋形船とすることを承認。コムサンソン RC から10名の参加予定。コムサンソン RC 分の費用をどうするか要検討。
7. 奉仕活動
 - ①10月3日「奉仕のつどい」のプログラム等について添付資料の通り承認。奉仕のつどいに向けて委員会を立ち上げることを承認。
 - ②震災復興支援として福島県盲学校生徒7名をホノルルにホームステイについて、スケジュール、参加学生を添付資料の通り報告。
 - ③交換留学生受け入れについては、ホストカウンセラーを熊本会員、ホストファミリーを畠中会員、小原会員、岩上会員とすることを承認。
8. コムサンソン RC 訪問 6/20~22に訪問することを承認。メンバーについては調整中。
9. 財政対策・予算について
 - ①R財団 150\$ 寄付と、留学生費用として 25,000 円 or 30,000 円を上期会費請求のときに請求する。
 - ②特別寄付については6月の理事会で決定。
10. 戦略計画については、添付書面を基盤としてすすめていくことを承認。

「ロータリーの方向性を変えるのはロータリアン」

1905年にロータリーが創設されて“Object of Rotary”「ロータリーの目的(旧綱領)」は何回も変更されています。現在の英文での“Object of Rotary”は1951年が最後の変更です。

“Object of Rotary”の日本語訳の改訂に皆さんのクラブにアンケートを出し、意見を求めて約4年間にわたって「ロータリー研究会」で検討してきました。そして改訂した「ロータリーの目的」の日本語訳が「友」に掲載されたのは2013年7月号からです。

ポール・ハリスは「ロータリーは時代とともに変わらなければならない」と1911年から述べています。現代が江戸時代や明治時代に戻ることがないのと同じく「時代が変わる」というのは、私たちの考えが変わり、社会を変えたというべきでしょう。住みやすい社会をつくる政治・法律や思考・生活を変えてきたのは私たち国民です。ロータリーを変えていくのはロータリアンしかいません。ロータリーの哲学や理念を変えることは出来ませんが、3年に1度の規定審議会に各クラブから立法案(制定案、決議案)を提案し、あるいは理事を送り込んで RI 理事会でロータリーを時代に合わせ変えてきました。そして毎年 RI 会長エレクトが新テーマを会員に示し、年度の「ロータリーの方向性」を示しています。

(第2750地区 坂本俊雄ガバナー)

「特別月間」が変わります。

次年度から「雑誌」月間がなくなることは、すでにお知らせしましたが、このほかにも、従来の「家族」、「ロータリー理解推進」、「世界理解」月間がなくなり「経済と地域社会の発展」(10月)「疾病予防と治療」(12月)、「平和と紛争予防／紛争解決」(2月)、「水と衛生」(3月)、「母子の健康」(4月)という月間が新設されます。「基本的教育と識字率向上」(9月)や「ロータリー親睦」(6月)のように名称が変わるものや「職業奉仕」(1月)や「青少年奉仕」(5月)のように対象となる月が変わるものもあります。(「ロータリーの友」2月号38頁、5月号39頁でも紹介されています。)今回新設される月間は、いずれも RI の重点目標を改めて強調するもののように思われます。

次年度の「3大研修」も終わり、各クラブでは、次年度に向けて具体的な計画を立て始めておられるでしょう。「特別月間」は、各クラブの奉仕活動の計画や卓話の依頼に直接関わるものですから、新設を含むこうした大きな変更がある年度には、改めてこれをきちんと確認して万全の準備をしたいものです。

ガバナー月信5月号より

ロータリーの友地区代表委員 西澤宗英(東京渋谷RC)

●次回予告 / 2015年5月29日(金)第1350例会

卓話:「いまどきの美術館事情と学芸員の仕事」

美術史学博士、出光美術館学芸課長

笠嶋 忠幸 氏